



# ハイクの秋だ! 食欲の秋だ!

## ♫ピーパー隊通信

11月13日(日) みかん狩り(黒井山)

夏の間に、太陽の光をいっぱい浴びた緑の葉っぱの隙間から、だいたい色の美味しそうなミカンが沢山見えます。今日の隊集会は、「秋を満喫しよう!」と黒井山でみかん狩りです。秋晴れの気持ちの良い日で、みんな遠足気分です。

みかん園の方に注意事項を聞いて、さっそくみかん狩りです。スカウトたちは、大きなミカン探しの旅に出發しました。あちら、こちらから「あま〜い」「すっぱ〜い」「でっか〜い」と、歓声が聞こえてきます。

腹ごしらえも終え、次は大きな松ぼっくりでクリスマスツリーを作ります。みどり色にコーティングされた松ぼっくりに、きれいな星や玉をボンドで貼り付けます。みんな真剣に取り組んでいました。中には、大量の玉をデコレーションしているスカウトもいました。(みんな、とても綺麗に仕上がっていました。)

一方、保護者の方には、秋の味覚「サツマイモ」を使った、大学芋を作ってもらいました。お芋は、保護者の方が提供してくださり、感謝して、おいしく頂きました。

カブ弁も、食べているのに「みかん食べて来てい〜い?」と聞いてくるスカウトたちです。お腹もポコリと出ています。「大丈夫かなあ」と心配をよそに、ミカン畑へ消えて行きました。スカウトたちは、みかんを取る事が楽しく、持ち帰り用の袋の中は既に一杯です。親切なスカウトたちは、保護者や指導者の袋にも入れてくれます。【大きなミカンじゃなく…小さくて熟れているみかんを……おねがい〜 (隊長・心の叫び)】収穫の秋、食欲の秋を楽しんだ1日でした。(mori)

## 団・育成会ほか

11月12日(土) 茶話会&手作り会(吉備公民館)

ご家族の有志の方が、トホ玉やアクセサリー細工を楽しむ会を開きました。会の締めくくりは、気仙沼への震災ボランティアから帰ってきたばかりの西大寺第1団の横山さんに、現地の様子を報告していただきました。「がんばろう日本」は、まだまだ続いています!

11月13日(日) ボーイスカウト講習会(西大寺「百花プラザ」)

当団より光畑さんと加藤さんが参加され、スカウト活動を学ばれました。



## ♫カブ隊通信

11月6日(日) ロープワーク(御南西公民館)

御南西公民館にて、カブブックに従い、うさぎしかくまに分かれてロープワークの練習を行いました。

しかくまは、おさらいも兼ねてすでに習ったロープワークもやってみました。結構悪戦苦闘したスカウトもいて大変でした。うさぎは予想外にみんな上手にでき、時間が余ったのでゲームをしました。でもロープワークは普段やっていないと、いざというときになかなかできないものです。これからも、時々自宅でも練習しましょう。(shinohara)

11月20日(日) 福山ハイク

前日までの雨はあがり、当日は快晴のハイク日和となりました。

山手ふれあいセンターに集合し、まずは開会式。それから福山に登る前に、コンパスを持って指令書に従い角力取山古墳まで行きました。そこで行動食を受け取り、いざ福山へ出発。和霊神社までの道のりはちょっときつかったけれど、みんながんばって登りました。

それから猿田彦神社を通って長い階段を登り切ると、ようやく頂上に到着。頂上からの眺めはとても気持ちよかったです。風が強く肌寒かったです。そこで昼食をとった後、展望台・八畳岩を通って下山しました。最後に作山古墳に行きましたが、その途中で五重塔に虹が架かった美しい光景に出会うことができました。作山古墳では氏平さんにお話をしていただきました。氏平さん、本当にありがとうございました。

今回は、新生カブ隊にとって初ハイクでしたが、みんな元気よく歩けていましたね。これからもこの調子でがんばっていきましょう。(shinohara)

## ♫ボーイ隊通信

11月27日(日) 児島周辺にて班ハイク(1枚の写真を追ってパート3)

今回は旧児島市内を三角点を探して歩くハイクを行いました。トラ班、コブラ班、ライオン班、上班、の4組に分かれてのハイクです。なんと、今回のボーイ隊の出席率88パーセント1年ぶりに大人数になりました。中学生になるとクラブ活動や何やらでなかなか参加が出来ないボーイ隊ですが、今日は久しぶりに見るスカウトの顔もありました。

さてさて今回の活動内容ですが、児島駅を出発点にして東西南北に、4組のスカウト達が約12kmの道のりを、地図と(白地図)写真だけを持ってハイク。写真といっても、三角点の写真と、その場所までのところどころを写した写真です。出発前に、地図上に現在地と目的地、そしてそこまでの道のりを見つけて書き出し、隊長に報告。隊長から正解をもらった班から順に出發して、きました。自分達で、書き出した地図の通りに到達できた班、地図の見方がわからず、どこかよってしまった班、さまざまです。

今回の想定時間は4時間以内でしたが、さすがに上級班長の3人組は2時間からずいぶん早く帰ってきました。【すごい】一番過酷な山登りコースだったのでね。活動中の写真を撮る為に同行するはずでしたが、この子達のペースには勝てません。一緒に行かず自分達の写真は自分で撮れとカメラを渡して正解でした【笑】。あっさりこなしてまう班、皆で考えて迷わず到達した班、途中遊んでしまい時間がかかった班、間違えて皆より余分に8km以上も歩いてしまった班。さまざまでしたが、これが今のボーイ隊の実態ですね。3回にわたってやってきた「1枚の写真を追って」のプログラムですが、その中には、スカウトハンドブックの61ページから187ページまでの覚えてほしい事柄全てが入っていました。又新しいバージョンで次がはじまりますよ。

次回隊集会は12月10,11日に1級ハイクと耐寒キャンプの2本立です。(shoji)

